

令和7年度第2回認可外保育施設職員テーマ別研修申込要領

1 目的

この研修は、なるべく多くの職員の方が業務に必要な知識を習得することを主な目的として実施します。広く研修の機会を設けることにより、より多くの方に受講していただき保育従事者の資質向上を図ることを目的としています。

2 研修対象者

都内にある認可外保育施設に従事する者

※定員に空きがある場合に限り、区市町村認可を受けた小規模保育事業、家庭的保育事業、事業所内保育事業、居宅訪問型保育事業及び病児保育事業の従事者も対象とします。

3 受講方法

オンラインによる研修の視聴（実習科目を除く）

※パソコンだけでなく、タブレットやスマートフォンでの視聴も可能です。受講決定後に事前接続テストのご案内もいたしますので、受講日までにオンライン視聴の環境を整えていただくようお願いいたします。

4 研修カリキュラム(研修内容)、研修日程及び会場

別表のとおり

5 参加費用

研修への参加費用は無料です。ただし、オンライン配信を視聴するための環境整備及び会場への往復の交通費及び昼食代は、自己（施設）負担とします。

6 申込者数が定員を上回る場合の取扱いについて

申込者数が定員を上回る研修科目については、研修主催者である東京都が施設ごとの受講者数を調整して選定します。そのため、希望していた人数全員が必ずしも受講できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

7 申込方法について

申し込みは「**施設単位**」に、研修科目ごとの受講希望数を取りまとめ、「保育人材育成研修オンライン受付システム（以下、「オンライン受付システム」という。）よりお申込みください。詳しい申込方法は、**別紙3「オンライン受付システムについて**」をご確認ください。

申込受付期間: 令和7年8月8日(金曜日)～9月5日(金曜日)

※ 申し込みにはメールアドレスが必要です。

また、お申し込みの際は別表「研修カリキュラム（研修内容）、研修日程及び会場」と別紙1「研修科目別注意事項について」をよくお読みいただき、ご確認の上、お申し込みください。

申込時に記載した個人情報については、適正に管理を行い、本研修の運営以外の目的に利用することはありません。

なお、障害のある方等、受講にあたり配慮等が必要な方は、申込みに際して必ず事前にご相談ください。

8 研修科目別受講者の決定について

研修主催者である東京都が、申込施設に対し研修科目ごとに受講者数を決定します。

受講決定通知は、「オンライン受付システム」より発行いたします。令和7年10月下旬頃にお知らせする予定です。詳しい確認方法は、別紙3「オンライン受付システムについて」をご確認ください。

9 研修受講方法について

施設ごとの受講決定数に基づき、受講していただきます。該当する施設において保育に従事する方であれば、どなたでも受講することができます。

オンライン配信の科目については、一つの受講端末（パソコンなど）で、複数名の受講が可能です。ただし、別の場所からそれぞれ受講するなど、受講端末が複数になる場合は、「受講者枠」を2以上にして申し込んでください。

10 受講済確認書の配付について

研修科目ごとに受講状況（Zoomへのログイン時間・ログアウト時間・期限までのアンケートの提出）について確認し、施設に対し「受講済確認書」を発行します。

受講済確認書の発行は、一科目につき1枚です。複数人数が受講されても、施設に対し1枚の発行となります。

各科目の受講確認後に、オンライン受付システムより発行します。詳細は受講決定時に配付される「受講の手引き」をご確認ください。

やむを得ない理由により遅刻・早退・離席等をした場合も未受講時間が合計30分以内であれば出席とみなし、「受講済確認書」を発行します。

11 受講決定後のキャンセルについて

救急救命訓練（実習）についての欠席連絡については、受講決定後に配布の「受講の手引き」をご確認ください。救急救命訓練（実習）以外の科目についての欠席連絡は不要です。原則として他の研修科目への振替・変更はできませんので、あらかじめご注意ください。

また、キャンセルや欠席が多い場合は、次回の受講決定数を調整させていただくことがあります。

12 研修内容の周知

研修は、受講すれば終わりということではありません。受講した職員が知識を再確認し、また、施設内で情報を共有することで施設全体のレベルアップにつなげることができるよう、貴施設におかれては、職場内研修の機会を設けるなどのご配慮をお願いいたします。

研修で使用するレジュメや資料につきましては、事前に当財団ホームページに掲載させていただきます。研修開始までにダウンロードをお願いします。

また、研修内容の録音、録画、撮影は、認められていませんのでご注意ください。

13 実施主体

東京都

※東京都より委託を受けて公益財団法人東京都福祉保健財団が研修を実施します。

【問い合わせ連絡先】

公益財団法人 東京都福祉保健財団 人材養成部 福祉人材養成室 保育人材育成研修担当

TEL：03-3344-8522 / FAX：03-3344-7281

月曜日～金曜日（祝日を除く）9：00～17：00

研修カリキュラム(研修内容)、研修日程及び会場

(別表)

No.	日程	時間	G W ※1	研修科目 (A～Fの記載がある科目は同じ内容が複数 回開催されます)	研修内容(予定)	定員 (予定)	講師	所属	研修会場 ※2
1	11月11日(火)	9:30～12:30	☆	乳幼児の発達心理(0～2歳児)	0～2歳児の発達の特性及び発達過程と 子供理解～乳幼児のこころを感じ取り、育 てる保育者をめざして～	165	永田 陽子	北区子ども家庭支援センター	オンライン研修
2	11月11日(火)	13:30～16:30	☆	乳幼児の発達心理(3歳以上児)	3歳以上児の発達の特性及び発達過程と 子供理解～一人ひとりの資質・能力を育 てる保育者をめざして～	165	永田 陽子	北区子ども家庭支援センター	オンライン研修
3	11月13日(木)	9:30～12:30	☆	乳幼児の遊びと発達の援助	1日の生活と遊びの中での子供への援助 の仕方	165	有馬 聡子 石井 康香	練馬区立石神井町さくら保育園	オンライン研修
4	11月13日(木)	13:30～16:30		乳幼児の感染症対策	乳幼児がかかりやすい感染症について	165	大川 洋二 佐藤 勇	大川こども&内科クリニック よいこの小児科さとう	オンライン研修
5	11月14日(金)	9:30～12:30	☆	おもちゃ製作(実習)	乳幼児の手作りおもちゃ	165	菊池 貴美江	造形あそびの会	オンライン研修
6	11月14日(金)	13:30～16:30	☆	乳幼児の食事と栄養	乳幼児に必要な栄養、保育者が押さえる 食育のポイント、食事の与え方、完了期・ 幼児期の食事、窒息防止、誤嚥事故防止	165	堤 ちはる	相模女子大学 栄養科学部 健康 栄養学科	オンライン研修
7	11月19日(水)	9:30～12:30		食品の衛生管理と食中毒予防・感染症 予防	食品の衛生管理と食中毒予防 感染症予防	165	東京都 東京都	東京都保健医療局健康安全部 食品監視課 監視計画担当 東京都保健医療局感染症対策 部防疫課 疫学調査担当	オンライン研修
8	11月19日(水)	13:30～16:30	☆	乳幼児の健康管理	乳幼児の健康管理、体調急変時の対応、 乳幼児がかかりやすい感染症 等	165	宮崎 博子	全国保育園保健師看護師連絡 会	オンライン研修
9	11月20日(木)	9:30～12:30	☆	特別研修	アレルギー疾患を有する子供への対応	165	藤城 富美子	全国保育園保健師看護師連絡 会	オンライン研修
10	11月20日(木)	13:30～16:30	☆	児童虐待予防と子育て支援	虐待の気付き・対応、保育施設における子 育て支援の役割	165	西 智子	聖徳大学大学院 児童学研究科 聖徳大学・聖徳大学 短期大学 部 通信教育部	オンライン研修
11	11月21日(金)	9:30～12:30	☆	保育と子供の権利～不適切保育を防ぐ ために～	子供の権利を尊重する保育、保育施設に おける不適切な保育の防止及び発生時の 対応等	165	寶川 雅子	鎌倉女子大学 短期大学部	オンライン研修
12	11月21日(金)	14:00～17:00	☆	発達が気になる子供への対応	発達面で気になる子供の理解と対応、情 緒面で気になる子供の理解と対応、遊び を通して子供の発達を促す方法、保護者 支援、関係機関との連携	165	三間 直子	心身障害児総合医療療育セン ター臨床心理科	オンライン研修
13	11月26日(水)	9:30～12:30		救急救命訓練(実習) A	事故防止、救急救命訓練	108	東京防災救 急協会職員	東京防災救急協会	あいおいニッセイ同和損保 新宿ビル地下1階ホール
14	11月26日(水)	13:30～16:30		救急救命訓練(実習) B	事故防止、救急救命訓練	108	東京防災救 急協会職員	東京防災救急協会	あいおいニッセイ同和損保 新宿ビル地下1階ホール
15	11月27日(木)	9:30～12:30		救急救命訓練(実習) C	事故防止、救急救命訓練	108	東京防災救 急協会職員	東京防災救急協会	あいおいニッセイ同和損保 新宿ビル地下1階ホール
16	11月27日(木)	13:30～16:30		救急救命訓練(実習) D	事故防止、救急救命訓練	108	東京防災救 急協会職員	東京防災救急協会	あいおいニッセイ同和損保 新宿ビル地下1階ホール
17	11月28日(金)	9:30～12:30		救急救命訓練(実習) E	事故防止、救急救命訓練	108	東京防災救 急協会職員	東京防災救急協会	あいおいニッセイ同和損保 新宿ビル地下1階ホール
18	11月28日(金)	13:30～16:30		救急救命訓練(実習) F	事故防止、救急救命訓練	108	東京防災救 急協会職員	東京防災救急協会	あいおいニッセイ同和損保 新宿ビル地下1階ホール
19	12月4日(木)	14:50～16:40		防災訓練(区部)(実習) A	地震体験、救急救命訓練など	80	防災館職員	池袋防災館	池袋防災館
20	12月9日(火)	9:30～12:30	☆	危機管理	災害への備えと心構え、避難消火訓練の 目的と事例 等	165	鍵屋 一	跡見学園女子大学 観光コミュ ニティ学部 コミュニティデザイン 学科	オンライン研修
21	12月9日(火)	13:30～16:30	☆	保育所の役割からみた施設長の責務	保育所における保育の意義、保育の質の 向上のための職員育成、保護者対応、リ スクマネジメント管理等	165	井上 眞理子	洗足こども短期大学 幼児教育 保育科	オンライン研修
22	12月12日(金)	14:50～16:40		防災訓練(区部)(実習) B	地震体験、救急救命訓練など	80	防災館職員	池袋防災館	池袋防災館
23	1月9日(金)	13:30～16:30		リズム(実習)	乳幼児のリズム遊び	80	永井 悦子		国立オリンピック記念 青少年総合センター カルチャー棟B1Fリハーサル室
24	1月15日(木)	9:30～12:30	☆	事故防止と事故対応	保育施設における起きやすい事故の防止 策・事故時の対応策、重大事故とその防 止策	165	藤城 富美子	全国保育園保健師看護師連絡 会	オンライン研修
25	1月15日(木)	13:30～16:30		こんなに深い絵本のメッセージ	絵本に込められている深いメッセージと乳 幼児との関わりについて	165	二瓶 保	葛飾区立道上保育園	オンライン研修
26	1月20日(火)	9:30～12:30	☆	保育施設における安全対策と環境整備	安全計画の策定・活用、ヒヤリ・ハット事例 を活用した事故防止・児童の安全の確保 への取り組み、保育環境等	165	藤井 祐子	全国保育園保健師看護師連絡 会	オンライン研修
27	1月20日(火)	13:30～16:30		保育理論	保育所保育指針を踏まえた保育の実践、 子供の健やかな成長を支援していくため の保育従事者の役割について	165	中山 利彦	新宿せいが子ども園	オンライン研修

※1 ☆印がついている科目は、オンライン講義の中でグループワーク等を実施する予定です。

※2 会場についての詳細(案内図)は、受講決定時に配布する受講の手引きに掲載いたします。

①あいおいニッセイ同和損保新宿ビル 最寄駅:都庁前 ②池袋防災館 最寄駅:池袋

③国立オリンピック記念青少年総合センター 最寄駅:参宮橋

令和7年度 第2回認可外保育施設職員テーマ別研修 科目別注意事項について

研修での受講に際して、ご協力をお願いします。（オンライン受講を除く）

- 感染症予防のご協力をお願いいたします。
- 当日の体温が37.5℃以上の場合受講できません。

「研修カリキュラム（研修内容）、研修日程及び会場」とあわせてご確認ください。

1 オンライン受講に関して

一部の実習科目を除き、全ての講義をZoomを使用したライブ配信で行います。別紙2「オンライン講義受講で推奨するシステム要件」を必ずご確認ください。受講環境を整えてください。タブレット・スマートフォンは処理能力が劣り円滑にご受講いただけない可能性があります。なるべくパソコンでの受講をお勧めします。

（1）受講確認

本研修では、受講者側のカメラ機能をオンにした状態で受講いただき、出席確認をいたします。そのため、講義中には受講者の情報（施設名や映像等）が共有される場合がありますことにご同意の上、ご受講をお願いいたします。

なお、No. 5「おもちゃ製作（実習）」では、おもちゃの製作過程を共有する時間がありますので、常に受講者の映像が全体に共有されます。

（2）グループワークについて

別表の研修科目欄に☆印がついている科目では、オンライン講義の中でグループワーク等の演習を実施する予定です。マイク機能等をご準備いただき、発言ができる環境でご受講ください。受講場所の環境音が入ってしまうと、演習を円滑に実施できません。なるべく会議室等の静かな環境での受講をお願いいたします。

また、一つの受講端末で複数名が受講する場合は、どなたか代表者1名がご発言ください。

なお、☆印のついていない科目であっても、簡単なグループワークを実施する場合があります。あらかじめご了承ください。

2 「救急救命訓練（実習）」・「防災訓練（実習）」・「リトミック（実習）」について

この研修は、指定する会場にお越しただいて受講していただきます。（集合研修になります。）

受講決定数につき、1名まで受講が可能です。オンライン配信科目と異なり、複数名の受講はできません。

【 ご注意ください 】

- * 当日欠席のないよう、確実に受講できる日程でお申込みください。
- * 30分以上遅刻した場合は受講できません。ご注意ください。
- * 身体を動かす実習となりますので、基礎疾患をお持ちの方や妊娠中の方は、主治医に相談の上ご参加ください。その際は、申込時に財団までご連絡ください。

3 科目名に「A」「B」「C」「D」「E」「F」という記載がある研修科目について

以下の研修科目については、複数回実施いたします。各日程ともに同様の講義内容ですので、ご都合のよい日時をお申し込みください。

No. 13・14・15・16・17・18 「救急救命訓練（実習）」

※「救急救命訓練（実習）」修了者には、東京消防庁より「救命技能認定証」が発行されます。

No. 19・22 「防災訓練（区部）（実習）」

※「救命技能認定証」は発行されません。

4 研修受講時に準備が必要な研修科目について

以下の研修科目については、当日に各々に準備していただくものがあります。
また、「救命救命訓練」・「防災訓練」・「リトミック」は服装についての注意をご確認ください。

No. 5 「おもちゃ製作（実習）」

- ・製作するおもちゃに必要な材料と道具

準備していただく材料と道具についてはの詳細は受講決定の際にご案内いたします。

研修日までにご準備をお願いいたします。

No. 19・22 「防災訓練（実習）」

- ・動きやすい服装（スカート・サンダル・かかとの高い靴 不可）
- ・「救命技能認定証」の交付はございません。

No. 13・14・15・16・17・18 「救急救命訓練（実習）」

- ・動きやすい服装（スカート・サンダル・かかとの高い靴 不可）

No. 23 「リトミック（実習）」

- ・動きやすい服装
- ・外履きを入れておく袋等と上履き（スリッパは不可）
- ・乳酸菌飲料の空き容器（プラスチック） 4個
- ・（お持ちの方は）カスタネットと鈴

オンライン講義受講で推奨するシステム要件

オンライン講義は、「Zoom」を使用して実施します。受講手順については、受講決定通知と一緒にオンライン視聴ガイドを配布しますので、そちらをご確認ください。

機器やネットワーク環境については、下記をご参照のうえ、受講当日までに準備をお願いします。

1 システム要件

- ・ インターネット接続：有線または無線ブロードバンド（4Gまたは5G/LTE）
- ・ スピーカーとマイク内蔵、USBプラグイン、またはワイヤレスBluetooth
- ・ ウェブカメラまたはHDウェブカメラ内蔵またはUSBプラグイン
- ・ アプリ

注意事項

①	講義中は、受講状況を画面で確認いたします。一部の科目では、講義中にグループワークや質疑応答等を実施します。受講の際にはカメラ機能・マイク機能をご用意ください。
②	スマートフォンの場合は、事前にZoomアプリのダウンロードが必要です。パソコンの場合は、アプリを使用せず、ブラウザでの受講も可能ですが接続が不安定・Zoomの一部機能に対応できない可能性がありますので アプリの使用を推奨 します。 ※ Zoomアプリのダウンロードはこちら → https://zoom.us/download （Zoomダウンロードセンター）
③	タブレットやスマートフォンは処理能力が劣り円滑にご受講いただけない可能性があります。なるべくパソコンでの受講をお勧めします。パソコン以外のデバイス（端末）で受講される場合の不具合のお問合せは原則対応できません。

2 サポートされるオペレーティングシステム（OS）等

【パソコン】	【タブレット及びモバイルデバイス】
macOS X と macOS X (10.10) 以降 Windows 8 (8.1) 以降 Ubuntu 12.04またはそれ以降 Mint 17.1またはそれ以降 Red Hat Enterprise Linux 6.4またはそれ以降 など	Win 8.1以降のSurface PRO 2以降 iOSとAndroidデバイス BlackBerryデバイス ※「Zoomアプリ」のダウンロードが必要です。

3 サポートされるブラウザ（Zoomアプリがダウンロードできない場合）

- ・ Windows：Edge 12+、Firefox 27+、Chrome 30+
- ・ Mac：Safari 7+、Firefox 27+、Chrome 30+
- ・ Linux：Firefox 27+、Chrome 30+

4 プロセッサおよびRAMの要件

	最低	推奨
プロセッサ	シングルコア1Ghz以上	デュアルコア2Ghz以上（i3/i5/i7またはAMDと同等）
RAM	該当なし	4Gb以上

注意：Linuxは、OpenGL 2.0以上をサポートできるプロセッサまたはグラフィックスカードを必要とします。

5 帯域幅・通信料の目安

オンライン講義で使用する帯域幅は、視聴者のネットワーク環境に応じて自動的に調整されますが、通信環境により音声・画像の質が影響します。できる限り有線LANを準備してください。

スマートフォンを使って視聴する場合、2時間分の通信量は1.2GB程度になります。Wi-Fi環境下での視聴をお勧めします。

6 講義で使用する資料について

研修資料は、各研修日のおおむね5日前頃までに東京都福祉保健財団のホームページにアップいたしますので、研修当日までに各自でダウンロードしていただきます。なるべく印刷してお手元にご用意ください。なお、パワーポイントのスライドは当日のオンライン配信画面に表示する予定です。

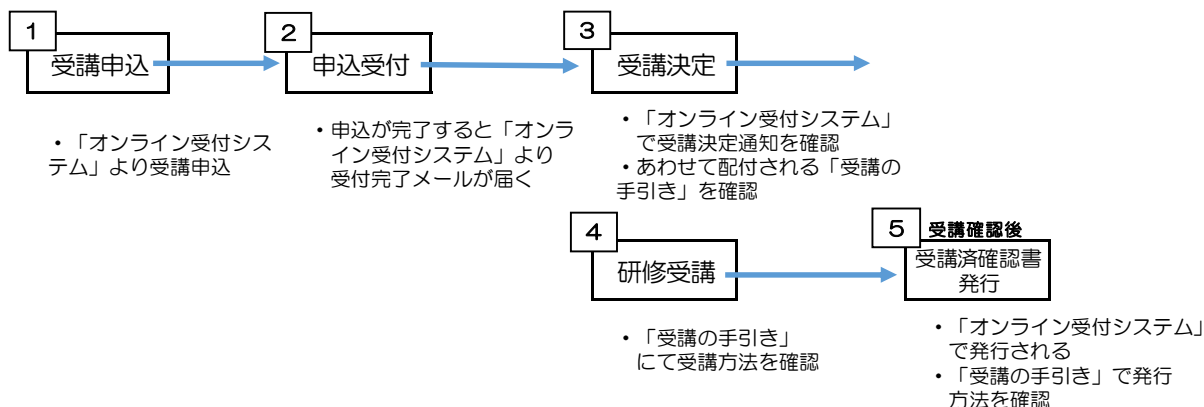
詳細は、受講決定時にお送りする「留意事項」をご確認ください。

7 受講環境について

一部の科目では講義中にグループワークを実施いたします。グループワーク中は、グループ内の受講者の映像や音声共有されます。受講環境によっては、周囲の音が入ってしまいグループワークを円滑に進行できない場合がございますので、会議室等のなるべく静かな環境でのご受講をお願いします。やむを得ず職員室や保育室内で受講される場合、音声共有されることにご注意いただくとともに、マイク機能付きのイヤホン・ヘッドセット等のご準備をお願いいたします。

保育人材育成研修オンライン受付システムについて

＜研修受講の流れ＞



1 受講申込

申込受付期間

令和7年8月8日（金曜日） ～ 9月5日（金曜日）

1. 「保育人材育成研修オンライン受付システム」へアクセス

東京都福祉保健財団ホームページ（下記URL）から「オンライン受付システム」へアクセスすることができます。アクセスには下記パスワードが必要です。

URL → <https://www.fukushizaidan-online-reception.jp/hoiku/>

○各種検索サイトからもアクセス可能です

「東京都福祉保健財団」 → 「保育人材育成研修事業」

→ 「認可外保育施設テーマ別研修」 → 「研修申込ページへ」

パスワード → 居宅訪問型（個人事業主）の方は財団までお問い合わせください。
それ以外の方は区市町村または財団から送付した申込要領（別表3）に記載しています。

2. 申込内容の入力

各申込フォームの「受講申込み」ボタンから下記に注意して申込内容を入力してください。
すべての項目を入力後、「申込み内容の確認に進む」ボタンを押してください。

「1.施設・事業所情報の入力」

① 東京都福祉保健財団からの通知～施設コード

東京都に届け出を行っている「認可外保育施設」については、東京都福祉保健財団から郵送で研修の周知を行っています。

○財団から郵送で開催通知文が届いた場合

⇒「周知あり」を選択し、通知に記載の「施設コード」（A〇〇〇〇の数字）を半角で入力してください。

○区市町村経由で開催通知文が届いた場合

⇒「周知なし」を選択し、「施設コード」は空欄にしてください。

② 施設・事業所名～施設種別

施設 事業所名	開催通知文をお送りしている場合は、通知文記載の施設名を入力してください。
担当者名	申込内容や研修終了後の問い合わせにご対応いただける担当者について入力してください。
メールアドレス	お間違えの無いよう正確に入力してください。誤っていた場合、受講決定状況が確認できず、研修をご受講いただけない可能性がございます。
施設種別	・申込を行う施設の種別を選択してください。一つの施設で複数の事業を行っている場合、施設種別ごとに申込が可能です。 ・「認可外保育施設」については、<u>東京都（または中核市及び児童相談所設置区）に届け出を行っている施設のみ申込が可能です。届出上の施設種別を選択してください。</u> ※誤っていた場合、東京都福祉保健財団にて修正する場合がございます。

③ 設問1：区市町村は施設所在地の区市町村を入力してください。

「2.受講者情報の入力」

① 受講者氏名を入力

- ・申込時点の受講予定者名を入力してください。
- ・受講者の変更は可能です。また、変更時の連絡は不要です。

② 受講希望科目の選択

- ・「第1希望：」のプルダウンより希望する科目を選択してください。

・次の＜受講者枠の考え方＞を参考に、複数の科目を申し込む場合や一つの科目に複数名の受講を申し込む場合は、［受講者枠を増やす］のボタンから受講者枠を増やし、受講希望科目を選択してください。科目ごとに受講者枠が必要です。

＜受講者枠の考え方＞

講義科目 (オンライン受講)	・<u>受講者枠1につき、一つの端末(パソコン・スマホ等)からZoomへのログインが可能です。</u> ・一つの端末から複数の方が視聴することも可能です。その際、受講予定者にはどなたか1名の氏名を入力してください。 ・複数の端末からZoomにログインして受講する場合は、受講者枠を増やしてください。
実習科目 (リトミック・防災訓練・救急救命訓練)	・受講者枠1につき、1名のみ受講可能です。 ・複数名の参加を希望する場合は、受講者枠を増やしてください。

～ 例 ～

- ・施設内のパソコン1台で3名の職員が受講する場合 ⇒ 受講者枠「1」
- ・施設内のパソコン1台で2名受講し、自宅のパソコンから別の職員が1名受講する場合 ⇒ 受講者枠「2」
- ・3名の職員が自宅のパソコンからそれぞれ受講する場合 ⇒ 受講者枠「3」

3. 申込内容の確認

申込内容が正しく入力されているかどうかをご確認ください。メールアドレスが正しく入力されていないと研修が受講できない場合がございます。ご注意ください。

正しく入力されていることが確認できたら、［この内容で申込み］ボタンを押してください。

2 申込受付

「研修の申込みが完了しました。」というページが出たら、申込完了です。
オンライン受付システムより申込み完了メール「件名：研修受講申込みを受け付けました」が送付されますので、受信しているかどうかを必ずご確認ください。
また、メール内には「お申込み内容確認ページURL」を記載しています。「お申込み内容確認ページ」は、お申しいただいた方それぞれに発行する専用ページです。

※受講決定の確認や受講済確認書の発行等には「申込み完了メール」内のURLが必要です。スムーズに確認できるように大切に保管してください。

申込締切日：令和7年9月5日（金曜日）

必ず締切日までに申込みの手続きを完了してください。時間を過ぎますと新規申込及び申込内容の変更はできません。

《申込内容の変更》

上記申込締切日まで変更が可能です。

※申込後に追加で受講科目を申し込みたい場合も、新規で申込みフォームに登録せず、申込内容の変更でご対応ください。

（変更方法）

- ①「お申込み内容確認ページURL」から「お申込み内容確認ページ」を開く。
- ②「申込み内容変更」ボタンをクリックし、内容を変更後、「この内容で申込み」ボタンを押す。
→「研修の申込み内容変更が完了しました。」というページが出たら、変更完了
※「件名：研修受講申込み内容変更を受け付けました」メールも届きます。

3 受講決定

令和7年10月中にオンライン受付システム上に受講決定状況をアップロードします。
申込完了メールから「お申込み内容確認ページ」にログインし、「受講決定通知」と「受講の手引き」をご確認ください。受講決定通知がアップロードされていない科目は受講できません。ご了承ください。
「受講の手引き」には各科目の注意事項や受講済確認書の交付までの流れが記載されておりますので、受講者全員が必ずご確認ください。

4 研修受講

「受講の手引き」をよくお読みいただき、受講決定された科目についてご受講ください。受講後はアンケートを提出していただきます。提出がないと研修を修了したことになりません。詳しい受講方法やアンケートの提出方法は、受講決定後に配付の「受講の手引き」に記載いたします。

5 受講済確認書発行

本研修の全日程終了後1ヶ月半以内を目安にオンライン受付システム上に受講済確認書をアップロードします。アンケートを提出されていない場合や、修了条件を満たしていない場合は受講済確認書は交付されません。

申込完了メール内のURLから「お申込み内容確認ページ」にログインし、受講済確認書をご確認ください。

詳しい発行方法は、受講決定後に配付の「受講の手引き」に記載します。

＜注意事項＞

下記の場合は必ず事務局までご連絡をお願いいたします。

（正しく申込が完了していない可能性がございます）

- ・申込受付後、数日経っても「申込み完了メール」が届かない。
- ・令和7年11月になっても「受講決定状況」が確認できない。

＜問い合わせ先＞

申込や研修受講に関するお問い合わせは下記担当までお願いいたします。

東京都福祉保健財団 人材養成部 福祉人材養成室 保育人材育成研修担当
TEL 03-3344-8522 （受付時間 平日9:00～17:00）